

校長室だより

国立市立国立第七小学校長 森田弘文

平成28年6月21日 NO.12(110)

6月20日(月)全校朝会より

まず始めに校長より、先日行われた育成会主催国立市ソフトボール大会において、国立七小が市内全校8校の中で見事に優勝し、その表彰状やトロフィーの贈呈式が行われました。準優勝や第三位はいままでにもありましたが『☆優勝☆』というのはここ数年・数十年なく、とても素晴らしいことです。ソフトボールだけでなく、土曜日や日曜日などは自分の好きな事にたくさんチャレンジしてほしいと願っています。

また、副校長より、校舎の廊下歩行についてのお話がありました。まず、クイズがあり、白・緑・赤・黄色の色画用紙の提示がありました。すぐに気が付いた子供もいましたが、これは廊下安全歩行のために副校長先生と用務主事が貼りつけたテープの色です。その後、廊下右側通行ができるようになった子供も増えましたが、まだまだ左側歩行をしている姿も見られます。また、階段の一方通行の表示のお話もありましたが、たちが、安全で安心な学校生活を過ごすために大切なことなので、しっかり守ってほしいということでした。

最後に副校長先生がご自身の体験を交えてお話がありました。それは、彼が小学生の頃に経験した大きな事故の事です。どんな事故かというと、ある日、副校長先生が廊下を走っていて、教室から出てくる子と思い切りぶつかり、はね飛ばされ反対側にあったガラス戸に体ごと突っ込んでしまいました。その時、左手を3針縫うという事故だったそうです。あと5ミリずれていれば大出血となり、生命にかかわるようなもっと大変な大事故になったとの事です。学校では、どこで事故があるかわかりません。いつ事故があるか知りません。事故になってからでは遅いのです。皆が安心して安全な学校生活になるように、きまりを守り毎日を過ごしましょう。



給食完食11日の記録更新中

毎日の給食を残さずに食べていますか。好き嫌いを言わずに感謝の気持ちで頂いていますか。『☆5年1組☆』は、給食残菜が全くなく、毎日の食缶が空となり完食連続11日になったそうです。これは素晴らしい事であり、大いに自慢できることだと思います。また、昨年度の話ですが、牛乳完食?完飲?が2ヶ月も続いたクラスがあったそうです。食育といっても大切なことは、作ってくれた人に感謝の気持ちを持つことです。人間は他の生命を頂かなくて生きていけないのですから、『いただきます』という思いを忘れないことだと思います。クラスで皆で目標をもって協力して頑張る姿はとてもいいことです。あるクラスではハンカチ携帯忘れ0にチャレンジ中との事です。他にも、次の授業準備のために教科書セットを机に用意するなど、いろいろな事に挑戦をしています。どれもこれも素晴らしい事です。皆で目標をもって頑張してほしいと思います。

長期研修のためにお休みします

本校の鈴木智代先生が、6月25日より8月22日までの間、海外語学研修のためにオーストラリアに行きます。鈴木先生は、今年度英語教育推進リーダー(国立市で2名)として、平成30年度から完全実施される外国語教育充実のために、様々な研修に参加されています。帰ったら、オーストラリアの語学教育・歴史・文化・自然等の報告会も予定しています。乞うご期待。

6月25日(土)学校公開・講演会

学校だより・PTAだより等でもお知らせしましたが、道徳授業地区公開講座があります。たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。特に4時間目には、毎年実施しておりますが、大変好評な荒西指導主事先生のお話もあります。お友達をお誘いの上、必ずご参加くださいますようよろしくお願いいたします。参加されれば、「あーよかった!」との感想間違いなしの講演会です。